

シラバス参照

ポストSDGsへ向けて

科目コード	2696665	授 業 概 要	【授業内容】 本授業は、持続可能な開発目標(SDGs)の現状と課題を整理し、SDGsの次にくる取り組みにむけて知識と理解を促すものです。1975年の国連のベオグラード憲章から続く人類の「持続可能な社会の構築」にむけての取り組み、つまり、SDGsの前身であるミレニアム開発目標(MDGs)や持続可能な開発のための教育(EMS)について振り返り、現代社会の問題点を自然環境に関する問題を中心に、人類の生産活動や環境保護活動などの成果と課題を振り返ります。その上で、ポストSDGsに向けた論点整理を行い、日常生活、地域社会や世界に向けた意識の醸成をはかり、個人の行動変容を促します。
学習センター	島根学習センター		【到達目標】 持続可能な開発のための人類のこれまでの取り組みと現在の「持続可能な開発目標(SDGs)」について理解し、それらこれまでの取り組みとポストSDGsにむけての取り組みの違いや観点について、説明することができる。
学習センターコード	32A		【授業テーマ】 第1回地球の歴史と自然環境の変遷史 第2回生態ピラミッドの構造と人類の関わり 第3回ベオグラード憲章からMDGsまで 第4回持続可能な開発のための教育(ESD) 第5回自然環境の保護とジオパーク 第6回SDGsとSociety 5.0 第7回SDGsの現状と課題 第8回ポストSDGsに向けて
クラスコード	K		【学生へのメッセージ】 日常生活をおくるにあたり、環境、経済、政治、それぞれの視点から、人間を含めた生態系の持続可能な存続を意識するとともに、地域や世界のために行動に移せるようなりテラシーを身につけていただきたいと思います。
科目名	ポストSDGsへ向けて		【受講前の準備学習等】 ・受講生の住んでいる地域の自然、生態系や地形、地質について、書籍やインターネット等で調べておいてください。 ・シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。
科目区分	専門科目:自然と環境		【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及び試験の評点により行います。
ナンバリング	320		【受講者が当日用意するもの】 筆記用具一式と授業内容を記録するノート
定員	40名		【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
担当講師	マツモト イチロウ 松本 一郎 (島根大学教授)		【参考書】
日程 実施時間	2026年11月28日(土)第1時限 09:50～11:20 2026年11月28日(土)第2時限 11:30～13:00 2026年11月28日(土)第3時限 14:00～15:30 2026年11月28日(土)第4時限 15:40～17:10 2026年11月29日(日)第1時限 09:50～11:20 2026年11月29日(日)第2時限 11:30～13:00 2026年11月29日(日)第3時限 14:00～15:30 2026年11月29日(日)第4時限 15:40～16:25 2026年11月29日(日)試験・レポート等 16:25～17:10		【その他(特記事項)】
実施会場	この授業は、【島根学習センター】で行います。		